

# 交歓と境界：東ユーラシア、モンゴルとテュルクにおける宴会、酒、ことばをめぐって

企画責任者：寺尾萌（首都大学東京大学院・博士後期課程）

開催予定日：2018年2月17日（土） 会場：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所



## セッション1：現代モンゴル・テュルクの宴

寺尾萌（首都大学東京大学院）

吉田世津子（四国学院大学）

## セッション2：宴にみえる文化的境界

伊賀上菜穂（中央大学）

阿部朋恒（首都大学東京大学院）

## セッション3：会話と境界

中村瑞樹（筑波大学大学院）

堀田あゆみ（学振特別研究員PD）

## コメンテータ

三浦哲也（育英短期大学）

風戸真理（北星学園大学）

櫻間瑛（学振特別研究員PD）

## ワークショップの趣旨

本共同研究は、東ユーラシアの遊牧・定住諸社会の関係に関する研究蓄積の上に、宴という場において現れる交歓に注目する視点を加えることで、遊牧社会に根差し離合集散しながら暮らす人々の「つながり」、すなわち社会性のあり方の豊かな展開を明らかにする。哲学にルーツをもち、人類学においても近年注目されている「歓待」（hospitality）概念は、つねに他者（よそ者）とどう関わるのかという問題を提起する。東ユーラシアにおける「交歓」（fraternize）の具体的な実践について、現代的・多面的・実証的な検討をおこない、当該社会における社会性のあり方を示す本共同研究の成果は、歓待研究のみならず、コミュニティ研究をはじめとする人と人の中に生起する関係に注目する諸議論に寄与したい。